

なよろ



名寄市観光キャラクター
「なよろ」



<http://www.city.nayoro.lg.jp/assembly/>

令和6年
第4回定例会

第 **75** 号

令和7年2月1日
発行

特集

- 新春インタビュー 4～5
- 町内会との意見交換会 Q & A 6～7
- きぼう（横田 一真さん、佐藤 洋一さん） 16

2/27～ 第1回定例会予定

題字 名寄東中学校 あさくら じゅんや 朝倉 淳也さん

新年のごあいさつ



西野市議会議長

山田典幸

新年あけましておめでとう
ございます。

日頃より、格別のご理解と
ご協力を賜り厚くお礼申し上
げます。

昨今、人口減少と少子高齢
化、各分野における人材不足
に加え、物価高騰など様々な
課題が山積しています。それ
らの解決に向けて行政と連携
を図りつつ、議会としての役
割を果たせるよう、現在議員
の意識改革と資質向上に向け
て取り組んでいます。今後も
市民の皆さんの幸せのために、
議員一丸となって進んでまい
りますので、本年も引き続き
ご指導を賜りますようお願い
申し上げます。





迎春

市政クラブ

水間 健詞

谷 聡

今村 芳彦

清水 一夫

遠藤 隆男

東川 孝義

東 千春

山田 典幸

市民ネット

山崎真由美

倉澤 宏

高野美枝子

公明

高橋 伸典

日本共産党

川村 幸栄

市民の声

佐藤 靖

共生なよろ

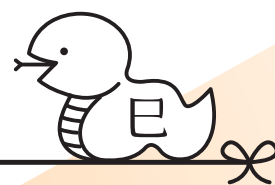
中畠 孝幸

教えてください！

お名前

○今年やりたいこと

☆議会にお願い



かまだ けいた
鎌田 恵多さん

○日本中のLIVE会場を制覇したい。
☆SNSなども使って若者にわかりやすい発信をしてほしい。



あべ さきこ
阿部 沙季子さん

○これまで来たことが無かったので北海道一周してみたい。
☆休みの日に遊べる商業施設があればいいと思う。

まえざわ ゆな
前澤 優南さん

○保護猫を3匹飼っていてとてもかわいいです。
☆保護猫の里親が増えるといいな。



まえざわ たくみ
前澤 匠さん

○名寄産のもち米・野菜を食べて地域農業を盛り上げよう！
☆名寄市の農業を知っていただけるように食育イベントを開催してみたい！



つぼた じゅんぺい
坪田 潤生さん

○市民の皆様の安全・安心を守ることができるよう職務に励みます。

わたなべ あきら
渡邊 滉さん

○市民の皆様に寄り添い、1人でも多くの命を救えるように精進します。





新春特別企画
紙上インタビュー

あなたの目標



てらい かんた
寺井 寛太さん

○選抜に残り保健士過程を学べるようになりたいです。

☆帯広出身なので、市内にスケート施設があるとうれしい。



たかいわ ももか
高岩 百楓さん

○手話ができるようになりたい。子どもたちが楽しめる遊びを身に付けたい。

☆夜でも体を動かして遊べる施設がほしい。



左から

でまち はる
出町 葉緑さん

せきぐち のあ
関口 乃亜さん

ひもと もね
樋本 萌希さん



○もっと学生交流が増えるといいな♪

☆本格小籠包のお店を名寄に作ってほしいです♡



さの こうたろう
佐野 倭太郎さん

○社会福祉士実習でお年寄りと交流したいです。

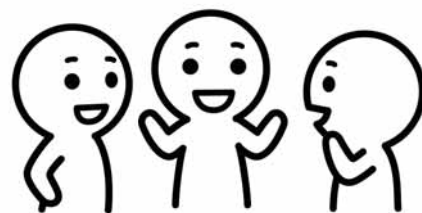
☆お年寄りや若者にとって住みやすいまちでありますように。



たまき みか
玉木 美翔さん

○勉強もバイトも遊びも全力でー!!

意見交換会



Q デマンドバスは有効な移動手段であり、日進地区にも乗降ポイントの設置を。

A 他の地区からも同様の意見がある。担当に伝える。



市回答

「のるーと名寄」は名寄市街地区を運行するコミュニティバスのドライバー不足減便に対して運行を開始したもの。一定の人口密度のある区域で効果を発揮するシステムで、郊外地域では効率的な運行が難しい面がある。日進地区は、日進ピヤシリ線バスが運行、またタクシーの利用も可能であり、地域にあった適材適所の交通サービスによる公共交通全体の最適化を進めていく。

ご意見・ご要望の一部です

・交差点の除排雪、生活道路は1回ではなく複数回やってほしい。



・名農キャンパスは、近隣市町村も含めて介護の研修及び検定などに活用を。

・人口減対策で、ふるさと納税の活用を。

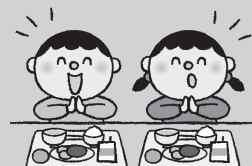
令和6年の町内会との意見交換会は議会側4班で、9区・名寄日進・智恵文・北新区の4町内会と行いました。
主な質問・要望の一部をご紹介します。

町内会 との

- Q ヒグマの出没が多く、見かけても通報しなくなった。箱罠の増設も含め、対応を。
- A 面倒でも通報をお願いしたい。駆除の関係では、猟友会とも連携を取り、必要な対応を考える。

- Q 水害の心配がある。線状降水帯により孤立した場合、どうしたらよいか心配。
- A 地域で防災セミナーを行うことも有効。救命講習で知識を得ておくことも大切。

- Q こども食堂の実態は。地域の野菜も提供できるが。
- A 大学生や絆会で取り組みはある。食材提供は、まちづくり懇談会で提案して。



- Q 高齢者はリハビリに毎日通っているが、市内に整形外科が少ない。病院誘致をお願いする。
- A 市へ状況を伝える。



市回答

内科医院の相次ぐ閉院に伴い、名寄市開業医誘致条例を制定。誘致する診療科を「内科」に限定し誘致を進めていたが、今年度内科を標榜する診療所が開業。以降は診療科を限定せず、市内の医療提供体制の現状を踏まえながら進めることとしている。

補正予算

給食センター運営事業 物価高騰対策に伴う補正

補正額 652 万 4 千円

主食である米価の急騰などにより不足する食材について、名寄市学校給食会に補助を行い、安全で栄養価の保たれた給食の提供を維持するため、652 万 4 千円を追加しました。



新型コロナウイルスワクチン購入に伴う補正

補正額 700 万円

新型コロナウイルスワクチン実施に伴い、ワクチンを購入するため、700 万円を追加しました。



条例

名寄市議会委員会条例の一部改正

議会活性化の議論を踏まえ、より活発で多様な意見を施策に反映し、市民福祉の向上に資する常任委員会運営を行うため、条例の一部を改正しました。

令和 7 年 5 月 1 日より「3 常任委員会」から「2 常任委員会」となり、「総務産業常任委員会」と「厚生文教常任委員会」に改正されます。



名寄市ピヤシリスキー場条例の一部を改正する条例を付託

人件費や物価上昇等をはじめ、近隣や市内宿泊施設よりも料金水準が低く平準化を図るため、宿泊利用料金改定の議案が提出されました。

慎重な審査が必要であると判断し、所管委員会である経済建設常任委員会に付託されました。

水道事業給水条例の一部を改正する条例を付託

人口減少などで料金収入の減収見込み、また労務単価や資材単価の上昇による維持管理経費の増加など、現行の料金水準では資金不足が生じるため、水道料金改定の議案が提出されました。

慎重な審査が必要であると判断し、所管委員会である経済建設常任委員会に付託されました。



定例会の概要

- ▼ 第 4 回定例会が 11 月 29 日から 12 月 11 日までの 13 日間の会期で開かれました。
- ▼ 定例会では、10 名の議員が一般質問を行いました。
- ▼ 議案の審議では、『名寄市ピヤシリスキー場条例の一部改正について』『名寄市水道事業給水条例の一部改正について』の 2 件が経済建設常任委員会に付託されました。
- ▼ 請願 1 件は不採択となりました。

付託の流れ…

1. 議案提出
市長から議案が提出されます。
- ↓
2. 議案の付託
本会議で提出者の説明を聴き、議長が所管の委員会に付託します。
- ↓
3. 委員会で審査
議案の内容を詳しく審査します。
- ↓
4. 委員会報告
委員長より委員会での審議結果（賛否や意見）が本会議で報告されます。
- ↓
5. 本会議で議決
委員会の報告を基に、討論・採決が行われます。



定例会

令和6年 第4回定例会議決結果

議案番号	議 件 名	結 果
議案第1号	刑法等の一部を改正する法律等の施行に伴う関係条例の整備に関する条例の制定について	原案可決
議案第2号	名寄市育英奨学条例の一部改正について	原案可決
議案第3号	なよろ市立天文台条例の一部改正について	原案可決
議案第4号	名寄市ピヤシリスキー場条例の一部改正について	閉会中審査決定
議案第5号	名寄市病院事業の設置等に関する条例の一部改正について	原案可決
議案第6号	指定管理者の指定について（名寄市北国雪国ふるさと交流館）	原案可決
議案第7号	指定管理者の指定について（駅前交流プラザ「よろーな」）	原案可決
議案第8号	指定管理者の指定について（名寄市風連米乾燥調製施設）	原案可決
議案第9号	指定管理者の指定について（名寄市牧場）	原案可決
議案第10号	専決処分した事件の承認について（令和6年度名寄市一般会計補正予算（第6号））	承 認
議案第11号	令和6年度名寄市一般会計補正予算（第7号）	原案可決
議案第12号	令和6年度名寄市国民健康保険特別会計補正予算（第1号）	原案可決
議案第13号	令和6年度名寄市後期高齢者医療特別会計補正予算（第2号）	原案可決
議案第14号	令和6年度名寄市立大学特別会計補正予算（第3号）	原案可決
議案第15号	令和6年度名寄市水道事業会計補正予算（第1号）	原案可決
議案第16号	令和6年度名寄市下水道事業会計補正予算（第1号）	原案可決
議案第17号	名寄市パブリック・コメント手続条例の一部改正について	原案可決
議案第18号	名寄市議会議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部改正について	原案可決
議案第19号	名寄市パートタイム会計年度任用職員の報酬、手当及び費用弁償に関する条例の一部改正について	原案可決
議案第20号	名寄市特別職の職員の給与に関する条例の一部改正について	原案可決
議案第21号	名寄市教育委員会教育長の給与、勤務時間その他の勤務条件に関する条例の一部改正について	原案可決
議案第22号	名寄市職員の給与に関する条例の一部改正について	原案可決
議案第23号	名寄市フルタイム会計年度任用職員の給与に関する条例の一部改正について	原案可決
議案第24号	名寄市職員の特殊勤務手当に関する条例の一部改正について	原案可決
議案第25号	名寄市水道事業給水条例の一部改正について	閉会中審査決定
議案第26号	名寄市下水道条例の一部改正について	原案可決
議案第27号	名寄市個別排水処理施設条例の一部改正について	原案可決
議案第28号	令和6年度名寄市一般会計補正予算（第8号）	原案可決
議案第29号	名寄市議会基本条例の一部改正について	原案可決
議案第30号	名寄市議会委員会条例の一部改正について	原案可決

議会日誌（11月～1月まで）

名寄市議会（本会議）	4日	市民福祉常任委員会	1回
議会運営委員会	4回	経済建設常任委員会	4回
議員協議会	2回	議会報特別委員会	3回
総務文教常任委員会	4回		



名寄市議会
ホームページ

詳しい議会活動は、議会
ホームページでご覧いた
だけます



次の定例会開会予定は…
2月27日(木)
3月18日(火)

※この日程は変更になる場合がありますので、ご確認のうえ、市役所4階の議場までお越しください。たくさんの方の傍聴をお待ちしています。

※議場での音声を鮮明に聴くため、携帯型受信機をご用意しています。

【お問い合わせ】
議会事務局 ☎③2111
(内線3425・3426)

夢あるまちづくりを

財政課題への対応は

Q 令和7年度予算編

成に向けての基本的な方針と、厳しい財政運営の中で基金運用をはじめとした財政課題等の市民への的確な情報発信は。

A 中期財政計画の試算で基金残高が26億

8500万円まで減少することについては、自主財源の残高は何とか維持できるが、市財政は厳しい。持続可能な財政運営のため、引き続き事業の選択と集中の徹底、行財政改革の推進に取り組む。さまざまな公共施設の建て替え事業が

あり、基金と起債による後年度負担をどうするか、市の財政課題はこれから大

きになる。持続可能性について市民にもしっかりと説明していく。

行政評価後の推進は

Q 行政評価基準C・

Dにおける考え方と、令和6年度におけるD評価の開業医誘致助成事業の継続性は。

A C・D評価

事業は毎年のローリング作業で協議を行っている。



開業医誘致条例を初めて活用して開院された「なよろ内科クリニック」



市政クラブ

ひがしかわ 孝義 議員



今後、開業医誘致

については、将来的な市内の医療需要がどの程度になるかが重要になるが、不足している診療科目を内部で検討し、関係機関と情報交換を行い、条例を運用していく。

住みつづけたいまちづくり

公園の維持管理について

Q 令和7年度の都市

公園整備について伺う。

A 令和7年度は、

パーゴラや野外卓等、必要性や緊急性の高い公園施設の更新を計画している。

Q 名寄公園のミズナ

ラの木の点検結果及び今後の点検・整備の進め方について伺う。

A 国の「都市公園の

樹木の点検・診断に関する指針」を参考として、令和6年10月から11月にかけて名寄公園内の樹木の点検を実施。倒木に至るような危険性の

判断が難しい樹木は、

市内造園業者と現地

確認のうえ診断。382本の樹木診断の結果、危険木として

診断した30本を伐採。

令和7年度以降も、市の担当と公園管理業務委託業者による

一次点検(日常点検)

を行い、必要に応じて専門業者の協力を得

て二次点検による診

断を行う。安全に安

心して利用できる公園づくりに努め、定期点検の内容や結果

については、市民への周知を行っていく。

【他の質問】

情報技術を活用した行政の推進について



市政クラブ

えんどう 隆男 議員



「安心・安全」なまちづくりを

マイナ保険証の利用促進を

高齢者への出張申請を

Q 保険証として利用

することで患者本人の薬剤や診療データに基づきよりよい医療が提供される。高齢者施設入所者等に取得支援と正しい情報発信を。

A 高齢者施設や高齢

者世帯へのマイナ保険証の取得支援は行っていないが、希望者への支援は重要と考える。関係施設などと調整して対応する。

市内では、マイナンバーカード取得率が8割以上であるが、残りの2割が取得を希望していない可能

性もある。希望する

場合は相談して対応

したい。

産業まつりの駐車場対策を

Q なよる産業まつり

の駐車場対策で、駐車スペースが足りない他に周辺住宅前の違法駐車などの苦情が多かった。旧豊西

A 時間帯により駐車

待ちの時間が予想以上にあったと認識している。現段階でグ

ラウンドを駐車場として再整備する考えはないが、次年度に向け、実行委員会と駐車スペースの確保

マイナンバーカードを使うメリット

- ① マイナ保険証のみで高額療養費制度の適用が受けられます
- ② 過去のお薬情報や健康診断の結果等を提供できるため、より適切な医療を受けられます
- ③ お引越等し等で負担割合に変更が発生しても、保険証や資格確認書のように差し替えの必要がなく、ほぼタイムラグなく最新の資格情報で医療機関を受診できます

マイナ保険証普及のため高齢者施設や世帯への出張申請を

【他の質問】

電子入札の推進

や混雑緩和に向けた方策などを検討する。

公 明

たか はし しん すけ
高橋 伸典 議員



頼れる農業相談所へ

農業振興センター事業について

Q 振興計画との整合

性は。

A 基本的な役割を果たす一方、施設や人的資源を生かして地域ニーズに応じ農業

振興に貢献すること重要。

Q 水田活用の直接支

払交付金の5年経過後は。

A 交付対象外になっ

た後の影響などを把握し、栽培や経営モデル提供などの対応をしていきたい。

Q 土地利用型経営に

提案は。

A センターでの試験と農業者の協力で情

報提供していく必要

がある。関係機関と

連携し、それぞれの圃場や機械の状況に応じた相談を続けていく。

A 運営体制は妥当か。現在、活動の柱としている各事業は関係する部分も多く、

明確に分割するより

関連する部分を補う現在の体制が望ましい。

Q 先進技術への

対応は。

A 先進技術と

されるものは様々な見方があり、生産部会やJA等関



最も名寄を知る農業試験研究機関として期待

市政クラブ

みず ま けん じ
水間 健詞 議員



行財政改革の推進について



市政クラブ
谷 聡 議員



適正な定員管理について

行革がスタートして

平成29年と比べ、人口がどう減少し、職員数がどう変わったか伺う。

人口は28,083人から25,047人

正職員数は320人から339人。(市立総合病院と市立大学を除く。)

将来的にも人口減少が続くと見込まれる中、長期的な定員管理計画を策定すべきでは。

厳しい財政状況の下、定員管理に取り組むことは重要。

名寄風連間マラソンの復活を

スポーツ3団体統合による効果は。

「資源の有効活用」

「事業の質向上」、「市民サービスの維持・向上」、「地域課題の対応力強化」が挙げられる。

団体統合を記念して憲法マラソンを名寄風連間で実施できないか。

過去に行われていた名寄風連間憲法マラソンは地域住民に親しまれ、地域振興にも大きな役割を果たしていた。交通安全や運営体制の強化が課題だが、団体統合に合わせたイベントとして大きな意義がある。



なよろ憲法記念ハーフマラソン

芸術文化の発展とまちづくり



市政クラブ
あずま ち 千春 議員



エンレイ10周年に向けて

来年はエンレイ

ホール10周年の年。これまでの評価やアウトリーチ活動の推進、冠企画や今後の目指す姿について伺う。

開館以来992件の事業、約18万人の来場があり、市民になくはない場所となった。市内学校や施設への市民のアウトリーチでは市内の各団体を掲載したサークル便利帳を配布することから始めたい。10周年の冠事業では各団体の提案があり、なよろ舞台芸術劇場実行委員

会で協議していく。また、市民の企画事業で多くの市民が鑑賞、ホールをアピールする事業を冠事業とし、今後の市民参加の促進を図りたい。

感染症対策事業について

名寄市が行う各種ワクチン接種状況は。

子宮頸がんではパ

肺炎球菌では市独自策として66才以上に費用助成を継続する。

新型コロナでは市内医療機関9か所と連携して接種を開始した。带状疱疹ワクチンは厚労省で議論が進められ、定期接種となった際は体制を整備する。

名寄市が行う各種ワクチン接種状況は。

子宮頸がんではパ

肺炎球菌では市独自策として66才以上に費用助成を継続する。

新型コロナでは市内医療機関9か所と連携して接種を開始した。带状疱疹ワクチンは厚労省で議論が進められ、定期接種となった際は体制を整備する。

名寄市が行う各種ワクチン接種状況は。

子宮頸がんではパ



芸術文化の拠点、エンレイホール

基金運用と市民優先の対応

基金条例改正と運用

Q 名寄市基金条例には22本の基金が設置され、備荒資金超過納付金を含め、総額で100億円を超えている。それぞれ目的の基金であり、目的以外の処分は認められないが、新たな歳入確保のため条例を改正し、当面、取り崩す予定の無い基金を資金として運用してはどうか。

A 新年度の歳入見込みと概算要求額の差は約26億円。今後の査定で収支の調整を図るが、決して財政に余力がある状況にはない。運用にはリ

スクも伴うが、基本的ルール作りも必要。新総計の中で検討したい。

ワンストップ窓口を

Q 市民部の協力を得て調査したところ、家族構成によっては転入で最大43回以上の名前、26回の住所を各種申請書などに書かなければならない。

A いことが判明した。市役所を訪れる市民の利便性を図るため、北見市で実践している書かないワンストップ窓口や、庁舎スペースの有効活用、部局課の配置見直しを図るべき。



市民が利用しやすい市役所のためには、名寄庁舎スペースの有効活用が欠かせない



市民の声
さとう やすし
佐藤 靖 議員



市民の声をしっかり聴いて

保険証は捨てないで

Q 国は12月2日から健康保険証の新規発行は行わずマイナ保険証の一本化にしようとしている。「今の保険証が使えなくなるのか」など市民から不安の声が上がっている。市のホームページには、「今の保険証は廃棄しないで。マイナ保険証がなくても、これまでどおり医療を受けられます」と書かれているが、分かりづらいし、字が小さい。丁寧な説明を。

A 名寄市のマイナ保険証の利用状況は国保で14・39%、後期



わかりやすい周知を

Q 高齢者医療保険で7・19%。現行の保険証を有効期限まで利用できるので安心して。今後も広報等を通じてわかりやすい周知に心がける。

A 民の声をしっかり聴いた対応を望むが。跡地等利活用検討準備会議の検討では、光凌キャンパスは名寄東中学校としての活用が進められ、名農キャンパスは具体的な活用が決定していない。



日本共産党
かわ くら ゆきえ
川村 幸栄 議員



宗谷本線の維持に関して

今年度の事業

Q 宗谷本線活性化推進協議会を中心とした今年度の事業内容とその効果は。

A 観光列車「花たびそつや」を迎えてのおもてなしと「宗谷本線スタンプカード」配布を行った。

「花たびそつや」の乗客数は家族連れなど例年より増加している。また、来年度に予定しているサイクルートレイン（鉄道車両に自転車を持込み）実証運行を前に、講演会を企画

検討している。

Q 名寄市内JR駅の利用促進

A 市内6駅の維持策は。

Q 日進駅・智北駅は維持管理経費を地域で負担する自治体管理駅で、昨年度の負担額は58万9950円。通学生などの利用見込みを地域と確認しながら維持継続の判断をしていく。

Q さまざまな利用促進策

A 市民文化センターでの催しの際に名寄駅から連絡バスを運行したり、催しにJRを使って参加した人の入場料を割り引くといった方策も考えられる。

Q どの程度のニーズがあるかを把握した上で、よりよい方法を探っていきたい。



共生なよろ

なかに はた 中島 孝幸 議員



名寄で最北の駅「智北駅」

誰もが動きやすい環境を

Q ジェンダーギャップの解消を

A ジェンダーギャップ解消につながる男女共同参画推進の取組内容と成果は。

第3次名寄市男女共同参画推進計画を基に、セミナー、パネル展、企業や団体等の表彰、広報紙やチラシ配布による啓発等行っている。

市民の男女共同参画に対する関心や認識が深まってきている。

Q 審議会や協議会への積極的な女性登用について、成果指標が目標数値に届いていない。分析と対応

策は。

A 目標値40%以上60%以下に対して36・5%（令和6年9月時点）推薦団体の役員に女性が少ないことが女性委員の少ない要因と分析。女性が役員に就きやすい環境整備を進めるため、ジェンダー平等の視点を確保できる有効な対策を図る。

Q 「のー」と名寄の運行範囲及び運行時間拡大の考えは。

A 現在の名寄市街地区での運行を継続し、運行時間拡大や新たな乗降場所設置について、既存の交通手段を鑑み検討を進めている。

Q 風連地区における公共の「足」確保は。

A 風連地区全体でのデマンド化を検討中。



市民ネット

やまざき まゆみ 山崎 真由美 議員



「すべての人が生きやすく、生きがいのあるまちへ」ジェンダーギャップ解消

議会報特別委員会視察報告

10月28日、仁木町議会で議会だよりの編集にかかわって行政視察を行いました。

仁木町議会が発行している「議会だよりの」は全国町村議会「議会だよりのコンクール」にほぼ毎年のように応募し、優秀な成績を収めています。写真の活用方法、空間の活用など突出した編集の取り



組みに圧倒されながら学ばせていただきました。

写真にこだわり、写真で伝える工夫がされている、住民登場の紙面作りに工夫を凝らし、地域住民の方々に主役にして、住民に読まれる議会だよりになっている、などの感想が出されました。

気軽に手にし、議会が身近に感じる「議会だよりの」を目指したいと思います。

士別市・名寄市合同議員研修会

10月31日(木)、グランドホテル藤花において「士別市・名寄市合同議員研修会」が開催されました。「医療介護連携ICTについて」をテーマに、名寄市立総合病院情報管理センター長の守屋潔氏の講演があり、その後の意見交換会で交流を深めました。



議員協議会

11月29日の議員協議会では、「名寄市総合計画（第2次）後期実施計画の見直しについて」と「名寄市中期財政計画（令和7年度～令和8年度）について」説明を受けた後、質疑を行いました。また、12月11日には、総務文教、市民福祉、経済建設の各常任委員会と議会報特別委員会の行政視察について報告を行い、視察の成果について共通認識を深めました。

議会を代表して
活動報告をお届けします

今定例会では、一般質問に10名の議員が登壇しました。第3回定例会の反省を踏まえ、質問の論点がより明確になるよう発言要旨の様式を統一するなどの改善を図り、各議員が質問に臨みました。議員の意図が執行者側に適切に伝わり、課題を共有した上での議論が多く見られたことは一定の成果であったと思います。今後も建設的で市民にとって有益な議論ができるよう、議員の資質向上に向けて不断の努力を重ねていきたいと思っています。



やま だ のり ゆき
山田 典幸 議長

きぼう



皆様に支えられて 34 年

横田 一真

社会福祉法人名寄みどりの
郷（名寄丘の上学園）にて常務

理事兼施設長として働いています。

法人開設からまもなく丸 34 年。私自身は、勤続 21 年が経過しました（＝名寄市民歴）。

開設当時から事業所数も増え、児童期から成人期の幅広い年代のご利用者、保護者の皆様をはじめとする関係各位、そして市内の様々な場所で市民の皆様には変わらず支え続けていただいております。法人理念にも掲げている、「地域福祉の向上に寄与」できるよう、職員一同、真摯に目の前のご利用者さんに向き合い、また地域に支えていただいただけではなく、地域を支えられる存在になるべく邁進してまいります。これからも変わらず私どもを温かく見守っていただければ幸いです。

最後になりますが、いつも私を支えてくれている妻と 2 人の子ども達にも心より感謝します。



我がまちの四季を探そう

佐藤 洋一

写真を撮始めたのは、1999 年。
パソコン購入でフィルムから

デジタルとなり、写真をパソコンでネット発信することに夢中でした。

撮影は遠出する余裕もないので、名寄の東西南北 30 分以内で四季を探す風景写真がメインです。名寄は自然豊かな田舎町、四季を探す苦労はありません。春は裏山でカタクリ・桜・水芭蕉が咲き、夏は向日葵が花火大会・夏祭りに色を添える。秋は街路樹の紅葉が街を染め、冬は雪祭り・天文字焼き・スノーラントランが火を灯す。足を延ばせば下川のアイスクャンドルも楽しめます。智恵文の東恵橋では除雪列車 DE-15 が走り、全国からカメラマンが集まります。

地域活性化とはそんな足元の自然を見直すことから始め、今ある自然を整備し後世に残すことから始めたいですね。四季の風景を探す、それが 25 年続いた私の趣味です。

表紙の写真は「名寄市立大学 SO(スペシャルオリンピックス)サークル」です。

私たち名寄市立大学 SO(スペシャルオリンピックス)サークルは、知的障害を持つ地域の方々の継続的なスポーツ活動を支援しています。昨年 2 月に名寄市で開催された冬季ナショナルゲームにはボランティアとして活動し、貴重な経験ができました。これからも SO について多くの方々に知っていただき、障害を持った方々が生き生きと活動できる場をサポートしていきたいと思えます。



編集後記

令和 7 年最初の議会だよりをお届けします。昨年始めの号では議員全員からの新年の抱負を掲載しましたが、今年は趣向を変え、名寄の未来を担う若者に登場してもらい、自身の夢や議会に対する希望を語ってもらいました▼議会だよりを編集している議会報特別委員会では、他の市町村議会発行の議会報、特に全国コンクールに入賞するような優れたものの内容・構成を研究しています。その結果が今回の紙面構成に表れました▼紙面については、手に取って読んでもらいやすいものを目指し、文字を詰め過ぎず、スペースをゆとりと使い、写真を効果的に配置することを方針としています。多くの方に読んでもらえますように。

(中)

